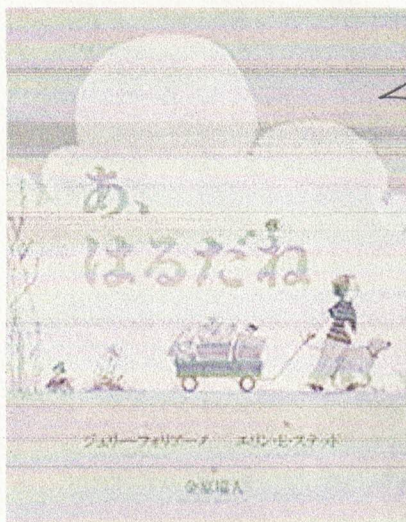


# ぱ ぴ る す 第12号

もうすぐ節分せつぶんですね。節分せつぶんとは季節きせつの分かれ目わかを指す言葉めです。まだまだ寒い日さむが続つづきますが、節分せつぶんの次つぎの日の立ひ春りっしゅんを境目さかいめに春はるになります。図書館としょかんにも春はるを探さがすヒントになる本ほんがたくさんあるので紹介しょうかいします。



『あ、はるだね』講談社  
文 ジュリー・フォリアーノ  
絵 エリン・E・ステッド



『はるにあえたよ』  
ポプラ社  
文 原京子  
絵 はたこうしろう

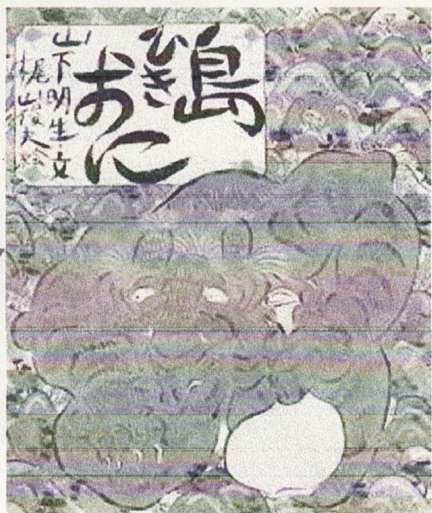
2月3日の節分には豆まきして鬼退治をしますね。図書館のやさしい鬼がでてくる本を紹介します。本当に怖いのは人間だったりして…



『おにじゃないよおにぎりだよ』えほんの社  
シゲタサヤカ作



『島ひきおに』  
偕成社  
山下 明生文  
梶山俊夫絵



<sup>うらめん</sup>裏面では〈ウソ〉にかんけい関係する本ほんを紹介しょうかいします。



## 《うそ》や《うそつき》がでてくる本を紹介します

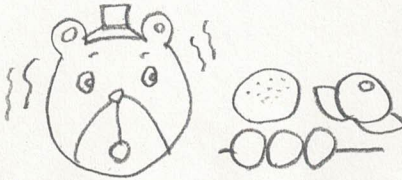
ウソはウソでも人をおとしいれる悪いウソもあれば、やさしいうそも、ウソをつく気はなかったのにウソになってしまうこともあります。

らくごえほん  
落語絵本『まんじゅうこわい』この世でいちばん

こわいもの、それは甘くておいしいおまんじゅう！

ゆうめい らくご  
有名な落語のおはなしです。

くうき ひ  
『空気がなくなる日』



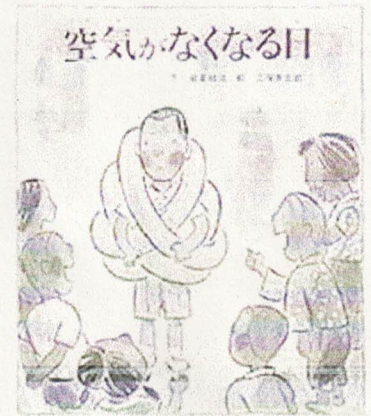
まちが ことほんとう ひろ  
間違った事が本当のように広まってしまうこわさ。

じっさい できごと もと かん  
実際にあった出来事を元にしてしています。ドラえもん33巻

『ハリーのしっぽ』にもこの出来事がのっています。

『いなばのしろうさぎ』サメにウソをついたウサギは

どうなってしまったでしょう。



うそふ  
『嘘吹きネットワーク』インターネットやSNS上のたくさんのウソ。何を信じ

て何をうたがえばいいのか考えさせられる物語です。高学年向き。

『エイドリアンはぜったいウソをついている』ウソはいけないことだけど、

ほんとう ぜったい ただ  
本当のことが絶対に正しいわけではないのかも。

いなばのしろうさぎ

